

一般社団法人高砂市観光交流ビューロー



2025年度事業計画



## 1. 事務局運営 2025 年度

2025 年 4 月 1 日より新たに 5 年間の工楽家旧宅の指定管理の選定を受け、高砂市の歴史を発信する中核施設としてよりわかりやすく、兵庫県の歴史的景観形成地区で日本遺産の構成文化財にも選定されている周辺地域を含み高砂市内の歴史や文化を楽しんでもらえるよう進めていきます。2025 年度は、その為に、事務局人員の配置変更と新陳代謝を促し、高砂市観光交流ビューローの新しいステージの幕開けとなるように各事業を推進したいと考えております。

事務局	
事務局長	1 名
事務員	3 名(ふるさと納税担当 2 名含む)
パート	6 名
(ちちり 3 名・浮石資料館 2 名 1 日 1 名の配置)	
(ふるさと納税業務 1 名)	

事務局	
<b>事務局長</b>	<b>1 名</b>
<b>事務局長補佐</b>	<b>1 名</b>
事務員	2 名(ふるさと納税担当 1 名含む)
パート	6 名
(ちちり 3 名・浮石資料館 2 名 1 日 1 名の配置)	
(ふるさと納税業務 1 名)	

### 事務局担当変更 (7 月 1 日付)

- 事務局長兼工楽家旧宅館長補佐  
佐野絵里奈 (工楽松右衛門旧宅館長)
- 工楽松右衛門旧宅館長  
葭谷愛子 (新任)
- 事務局長補佐：  
和田雅樹 (事務局長)
- ふるさと納税担当リーダー (4 月 1 日より)  
松澤 さゆり

### 【一般社団法人高砂市観光交流ビューロー運営指針】

- 将来像 (Vision) 人と地域を「結び」未来を作り出す + 「まち」が人生を豊かにする  
➡ 「道しるべ」となる
- 果たすべき役割 (Mission) 観光資源を掘り起こし地域と共に育む新しいツーリズム  
食文化、地域ブランド、生活体験など、その地域にふさわしい  
観光コンテンツの造成  
通過型から滞在型、時間消費型への変換を促す
- 貢献できること (Service) まち歩き観光の視点に立った観光まちづくり  
コミュニケーションとホスピタリティ



## 2. シティーセールス事業

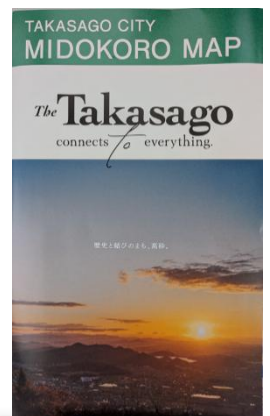
高砂市を全国の方々に知って頂くために SNS を活用した映像や動画などの配信、県内道の駅をはじめ県内外の観光施設、「北前船船主集落、日本遺産」連携協議会各市町、他市町で開催されるイベントでのポスターや観光パンフレットの配布など高砂市の良さを伝えるための PR 活動を実施していきます。また、高砂市内の各種団体の皆様と連携し、高砂市民のみなさんにも高砂のよさを伝えていきたいと思ひます。更に、過去二年間、ひょうごフィールドパビリオンプログラムの「生石・竜山」「高砂町」の2拠点を核として、大阪・関西万博に訪れる国内外の観光客に、高砂に来ていただくようアピールをしていきます。

### (1) 観光庁「地域観光魅力向上事業」への参画

高砂の多様な観光資源の一つである、北前船寄港地・工楽松右衛門帆・能高砂・歴史を感じさせる街並みそれぞれを生かし、結びつけ、「高砂」全体をテーマパークのように周遊・回遊できる仕組みを構築できるような、観光コンテンツの造成にチャレンジするために、観光庁「地域観光魅力向上事業」へ応募し、採択を目指します。具体的には、観光分野の専門家によるアドバイス等を通じた観光コンテンツの磨き上げや商品化の支援を受けまひます。また、適切な販路開拓や情報発信を含めた総合的な支援を受け、持続可能なコンテンツの開発を考えております。

### (2) 観光案内誌「The Takasago(connects)」の進化＝デジタルマップと紙媒体の融合

昨年度全面改定した観光案内誌「The Takasago(connects)」には、高砂市全体と高砂町のデジタルマップの QR コードを読み込んで利用できる仕様になっているが、紙媒体を希望されるお客様も多く、今年度、高砂市見どころマップとして、名所・旧跡を示し、デジタルマップとも併用できる紙媒体を発行します。今後も、出来る限りお客様の利便性を図り、ご要望にお応えしたいと考えております。



### (3) 市内外での PR・キャンペーン事業

市外各市町並びに市内で開催されるイベントや事業に参加し、開催される事業や観光地、特産品などの魅力を昨年新調したキャラクター(ぼっくりん)やブース出展により発信していきます。

#### 【出展予定】

- 5月 踊こまつり(加古川市)・姫路お城祭り(姫路市)
- 6月 ひょうご楽市・楽座(尼崎市)
- 7月 文化会館サマーフェス・高砂ミニよさこい(高砂市)
- 8月 高砂青年会議所ブロック大会(高砂市)
- 9月 東播磨道開通式典(小野市)
- ヴィッセル神戸ホームゲーム PR ブース(神戸市)
- 10月 山電鉄道フェスタ(明石市)・カネカまつり(高砂市)
- 11月 Night Fantasy Illusion(高砂市)
- 12月 赤穂義士祭(赤穂市)



➤ 3月 高田屋嘉兵衛祭 (洲本市)

**(4) 大阪・関西万博に向けた、フィールドパビリオンの更なる魅力発信**

昨年来、2025年開催の大阪・関西万博に向け、兵庫県フィールドパビリオンに認定された、「石の宝殿・竜山周辺及び竜山石使ったワークショップ」と「江戸初期から続く町割り」と港湾施設、いつまでもつながる歴史と結びの町高砂」の二箇所のスポットを軸に、旅行社や各メディア、インフルエンサー、ユーザーなど様々なメディアを通じ、国内外のお客様に対してアピールをしてきましたが、今年度は万博開催中に、兵庫県が主催する、「ひょうご楽市・楽座」に出展するとともに、引き続き近隣のシルバーカレッジや道の駅、観光協会などに働きかけ、誘客につなげたいと思います。



**(5) 高砂応援大使のイベント等への招聘促進**

現在任命している応援大使をイベント等に招聘し、誘客促進に活用していただく窓口として行政、民間に促すとともに、大使が出演するテレビ、ラジオ、イベント等で「高砂市」を発信してもらうよう大使に対し情報の提供を行い、大使自らがマスコミや SNS 等で配信することにより、高砂市の広報効果を高めていきます。

**(6) 第二弾ぼっくりんポロシャツの一般販売**

昨年の市制 70 周年記念ぼっくりんポロシャツの市民の皆さんへの販売を今年度も実施します。広報活動に課題もありますが、多くの方に申込み頂くよう活動いたします。



**(7) 市内での事業の集約化と配信力の強化**

高砂市を PR するためビューローがプラットフォームとなり、市内で実施される多くの事業やトピックスなどの情報を集約できるネットワークの構築を進めていきます。また、集約した事業を HP や SNS を通じ発信するとともに、各マスメディアに対し配信を行っていきます。



### 3. 誘客促進事業

高砂市内への誘客力を持つ事業、高砂市の持つ歴史や文化、景観を市内外に発信する事業に対して支援を行っていきます。

#### (1) 誘客促進支援事業（予定する支援事業）

- たかさご万灯祭(誘客力と発信力を持つ事業) …… たかさご万灯祭実行委員会
- Night Fantasy Illusion (発信力を持つ事業) …… NFI 実行委員会
- その他事業 …… 市内各神社の秋祭りや市内各団体主催のイベント等に対する協賛事業

#### ◇ ビューローが支援を行う事業に関する規定

誘客促進事業として支援の可否について決定する。

- ① 市外からの誘客を促進できる事業
- ② 高砂市の事業として市外への発信力のある事業
- ③ 高砂市内の歴史、伝統、文化を市外へ発信すると共にし高砂市が持つ歴史や文化を継承する事業
- ④ その他高砂市を PR でき、誘客力を持つことを認められる事業



たかさご万灯祭



Night Fantasy Illusion

#### (2) ぼっくりんを活用したおもてなし事業

高砂市のキャラクターぼっくりんの運用、管理、活用を行って来ていただいた方に喜んでいただくよう努めます。また、市内各種事業に自主参加及び貸出による参加を進めイベントや事業の効果を高めるよう進めていきます。

#### (3) 景観形成地区活性化事業

2018年5月に「日本遺産」の構成文化財に認定された高砂町の兵庫県歴史的景観形成地区への誘客を促進するため、指定管理として委託を受けている工楽家旧宅が実施する各種事業に協力し、地区全体を巻き込んだイベント事業等を実施していきます。



## 4. 利便性向上事業

高砂市へ来ていただいた方々に対して、市内をよりスムーズに楽しく解りやすく周遊してもらうため、観光ガイドの育成、活用、案内所の運営や MAP、案内看板の作成など来訪者への利便性の向上を図っています。

また、将来的にはインバウンド(多言語対応)に対応できるような取り組みも進めています。

### (1) 観光案内所運営事業

まちの観光会館「結びん」、高砂北観光案内所(香房たかさご食彩縁内)、高砂駅前観光案内所「ちちり」生石神社参集殿「浮石資料館」(土日祝のみ開館)の運営を行い、観光施設やイベント、企業、店舗などの案内並びに市内の物産品の販売などを行っています。

### (2) 観光案内ボランティア育成事業

観光ボランティアガイドを活用し楽しく高砂市の魅力を伝えていけるよう進めています。

また、観光ボランティアガイドの新規募集を進め、観光ボランティアガイドの登録者の増加と拡大を図っています。

育成については、月1回定期的に研修会・意見交換会等を行い、ボランティアガイドのスキルアップを図っていけるよう取り組んでいます。また、高校、大学等とも連携を図りボランティアの育成を進めています。

今年度の研修会の年間スケジュールは下記の通り。ガイドの実地研修として、北前船寄港地「諸寄」を予定しております」。

#### 【ガイド月例会研修テーマ】

2025年度ボランティアガイド月例会スケジュール案(6月～3月)

月日曜日	時間	場所	講師	内容
6月24日(火)	10時～12時	結びん	唐津さん・砂川さん	高砂の基礎を築いた二人の武将
7月23日(水)	10時～12時	結びん	文化財係主幹清水一文さん	播磨学倭王の石棺と石の宝殿
8月19日(火)	10時～12時	結びん	ふるさと創生塾高塚 洋さん	山片蟠桃と伊能忠敬
9月24日(水)	10時～12時	結びん	文化財係主幹清水一文さん	テーマ自由orフィールドワーク
10月21日(火)	10時～12時			
11月18日(火)	8時～16時		研修: 諸寄(予定)	
12月7日(日)	13時半～15時	市立図書館	文化財係主幹清水一文さん	伊保の歴史
1月24日(土)	午前中		文化財係主幹清水一文さん	伊保フィールドワーク
2月18日(火)	10時～12時			
3月18日(火)	10時～12時			

#### 【諸寄】



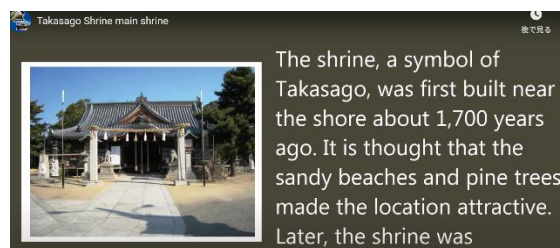
### (3) 地域観光資源の多言語解説整備支援事業

2025年に開催する関西万博のFPとして「生石神社、石の宝殿、竜山石」「高砂町歴史的景観形成地区」が認定を受けたことによりインバウンドによる外国人観光客の増加が予想されます。本年度、観光庁の補助事業である地域観光資源の多言語解説整備支援事業へエントリーした結果、採択を受けております。市内各観光施設案内を多言語化すべく、今後専門家の派遣などを受け指導にしたがった事業を進め、多言語化したものは早急に、説明看板などに活かせるように進めてまいります。

#### 【申義堂】



#### 【高砂神社】





## 5. 結びのまち推進事業

夫婦和合長寿を唄った謡曲『高砂』発祥の地として、「結びのまち」をキーワードにした誘客事業を進めています

### ➤ 観光庁「地域観光魅力向上事業」も活用して

夫婦和合長寿を唄った謡曲『高砂』発祥の地として、「結びのまち」をキーワードにして、新たな観光コンテンツや旅行商品の造成に取り組んでいきたいと考えます。

## 6. 物産品事業

### (1) 市内物産品 PR 事業

商工会議所、ふるさと納税返礼品提供事業者等との連携を図り、市内事業所が製造する商品の PR 並びに結びんでの委託販売に努め、売り上げの拡大、および高砂市ふるさと寄附金の増額のため、PR の強化に努めます。ぼっくりんグッズを中心としたオリジナル商品に加えて、観光客が気軽に求めることができるお土産物（食品・菓子等）の企画・製作を行い、販売することにより収益事業につなげていきます。

### (2) 市内物産品 PR 事業

市内で製作された物産品を「観光物産推奨品」として PR することにより、高砂市全体を PR すると共に観光の魅力のひとつでもあるお土産品の製造販売の推進につなげていきます。

### (3) 各種グッズの製作・販売事業【収益事業による収益による実施事業】

運営する観光案内所での販売はもとより、前述した市内外のイベントに積極的に参加出展し、オリジナルグッズや物産品の PR 及び拡販に努め、収益の柱とします。

## 7. 委託事業

### (1) 工楽家旧宅管理・運営事業(指定管理業務)

#### ◆管理運営理念・方針について

一般社団法人高砂市観光交流ビューロー（以下「当ビューロー」という。）は、第 5 次高砂市総合計画・文化振興基本方針および歴史文化基本構想に基づき、高砂市工楽松右衛門旧宅（以下「工楽家旧宅」という。）の設置目的を達成するために、次の 4 項目を取り組みの基本方針とし、管理・運営を行います。工楽家旧宅の維持管理については項目ごとに下記のように取り扱います。

#### (1) 交流、誘客数を増加するための事業推進と歴史文化の P R

工楽家旧宅内での常設展示の入れ替えや特別展の実施、兵庫県の歴史的景観形成地区である周辺地域を巻き込んだ事業などを実施することにより、交流と誘客数の増加を図ります。

また、高砂市が持つ様々な魅力やイベント事業などを多用な手法で P R していきます。



(2) 公平・平等な施設としての工楽家旧宅

来館者、施設利用者にとって公平・平等を心掛け、親切・丁寧に、おもてなしの心をもって日々の運営管理を行います。

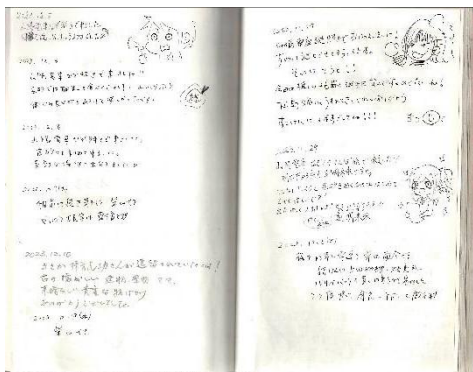
(3) 利用者の立場にたった施設の利用及びサービスの向上

施設の運営管理にあたっては、近隣住民や周辺施設とも連携し、安全・安心で快適な施設環境が提供できるように施設および周辺の維持管理を行い、利用者の声を反映して利用者の視点を大切にやさしい施設であるよう努めます。

(4) 管理経費の削減

こまめな節電や節水はもとより、備品を大切に扱ったり消耗品の使用管理を徹底するなど、常に経費の削減に心掛けます。

工楽家旧宅は特に光熱費の割合が大きいので、来館時間の統計を取り、夏場や冬場の来館者の少ない時間帯での冷暖房の温度管理を徹底します。



利用者の視点を大切に、スタッフの意識向上・スキルアップを行いサービスの向上に努めます

●もやう、高砂。

訪れた人の心を繋ぎとめる、“まち”と“人”を結び、心動く場所。

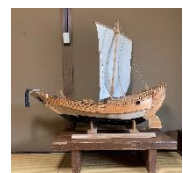
●工夫を楽しみ、天下の益に尽くした松右衛門から学ぶ

世のため・人のため、工夫を楽しんだ松右衛門の発明が現代の生活に大きくかかわっていること。自分たちの生活は自分たちの工夫次第で発展させることができる。

●時代の流れを感じることでできる街並みと築約 200 年の古民家で楽しむ

音声ガイド・多言語化・紹介映像や模型などの展示を充実させ、江戸時代の生活を思い描けるレイアウトを行い、物や人が集まった町の歴史・文化に触れることのできる施設

施設の特徴を活かし、企画・運営を行います



ワークショップ開催予定

ワークショップ名	内容	開催日
帆布を使った小物づくり	工房見学及び小物づくり	要予約



御影屋		(年未年始・盆休み以外)
常夜灯づくり 工楽松右衛門旧宅	竜山石や松右衛門帆を使い、オリジナル常夜燈の工作	要予約 (年未年始以外)
手びねり陶芸 宝殿焼き 柿の木窯	手びねり陶芸体験	毎週木曜日
水引体験 工楽松右衛門旧宅	水引を使ったポチ袋づくり	要予約 (年未年始以外)
湊で紡ぐ～帆の歴史～ 工楽松右衛門旧宅	綿花から糸を紡ぎ編む	要予約 (年未年始以外)
和綴じノートづくり 工楽松右衛門旧宅	工楽の壁に貼られた縁起の良い引き札の柄を使い 和綴じノート作り	要予約 (年未年始以外)

## イベント開催予定

イベント名	内容	開催月
歴史文化を世界とつなぐ	市内在住や近隣の外国人の方と一緒にイベントを開催し地域の歴史文化に触れる機会を提供するとともに広く発信することを目的に国際交流協会と共催で開催	5月
エコから学ぶ、江戸時代。	舟板塀や通い徳利など昔の建築や生活用品から感じられるSDGsをテーマに館内の謎を解きながら見学してもらう「謎解き」	随時
結びの灯り	たかさご万灯祭の灯りの集積会場として「結び」をテーマに館内及び裏庭、建物ライトアップ	9月
トリニティー体験学習	松右衛門が生きた時代と現代の環境や船の原理の違いや共通点を学び、ヨットに乗り松右衛門の歴史を辿る体験学習	年3回
その他	近隣で開催される高砂市の歴史文化に関連するイベントへの参画	随時

## (2) ふるさと寄附金記念品発送等事業委託

高砂市ふるさと寄附金の委託事業者として、高砂市へのふるさと寄附金額を増やすため、より見やすいHPやちらし等によるPR活動、新たな魅力ある記念品の掘り起こし、業者との調整、寄附者へ高砂市の観光情報やイベント情報などの提供等を行い、寄附者の方々が高砂市に興味を持っていただき未永く高砂市を応援していただけるような対応を行い、応援いただける寄附者の数と寄付金額のアップにつなげていきます。

2025年度高砂市ふるさと納税寄附金額目標	600,000,000円
件数目標	約35,000件